

15. ゲームセンター

<有害情報を得たときの状況>

郊外ゲームセンターにて夜11時頃店を出た所で、高校生が補導されたと聞いた。

<有害だと感じた理由>

深夜徘徊。

<取り組んだ事例>

街頭補導の強化をし、お店の人にも午後10時以降、18才未満の人を入らせないようお願いしている。店員に聞くと、学生か社会人か、分からぬとの事。

<行政や業界へ望むこと>

行政より指導して欲しい。店員等は、学生か社会人かの見分けの勉強をして欲しい（運転免許証の提示とか）。

(富山県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

県の条例にあてはまらない小規模のゲームセンターで禁煙になつていない所が多く、大人がパカパカたばこを吸っている横で子ども達が大勢ゲームをしている。

<有害だと感じた理由>

受動喫煙の問題、中高生の喫煙につながる環境。

<取り組んだ事例>

地域活動、青少年活動の際、色々な人にこの話をしている。

<行政や業界へ望むこと>

子ども達が来る場所は全て禁煙にして欲しい。

(神奈川県・女性・40代)

<有害情報を得たときの状況>

パウダールームなる化粧室にいる女子高校生へ声かけをしたときに店長からクレームがきた。

<有害だと感じた理由>

高校生が化粧ができるような場所を公然と設置しているため。

<取り組んだ事例>

店舗への協力依頼と関係諸機関への情報提供。

<行政や業界へ望むこと>

全てのゲームセンターはAOU（社団法人全日本アミューズメント施設営業者協会連合会）へ加盟することを開店条件としていただきたい。

(熊本県・男性・40代)

<有害情報を得たときの状況>

中学校卒業の無職少年と、現役中学生（女子）の集団が18時以降スロットゲームにふけり、喫煙を行い、あたりに散らかし迷惑をかけていた。

<有害だと感じた理由>

無職少年が女子中学生にお金を要求するのではないか。たばこ等薬害による影響が拡大するのではないか。

<取り組んだ事例>

無職少年の名前等の聞き取り、未年者喫煙の注意指導。女子中学生については学校名氏名等聞き取り、学校と家庭に連絡指導を求めた。また悪質な時は警察に連絡、補導をお願いしてきた。

<行政や業界へ望むこと>

行政には学校、家庭に対する強力なメッセージを、ゲームセンターに対しては営業時間の厳守、条例の厳守（18時、日没以降の未成年者入場禁止）等を徹底させるべきである。

（岡山県・女性・70歳以上）

<有害情報を得たときの状況>

ゲームソフトで過激な内容の物（戦闘シーンで、内臓が飛び出る等）があると聞いた。

<有害だと感じた理由>

ゲームというのは、現実とゲーム内だけでの事が、区別がつかなくなってしまう。挑発するような場面は子ども達や大人にもよくないと思う。

<取り組んだ事例>

業界関係者や青少年育成担当をまじえた会議で、話題にし調査していく。

<行政や業界へ望むこと>

国から業界への指導は出来ないものでしょうか。

（鹿児島県・女性・50代）

<有害情報を得たときの状況>

夜8時半頃ゲームセンターを巡回した際、1人でいる小学生に声をかけたところ小学1年生で、両親は買い物に行き、終わったら迎えに来ることだった。

<有害だと感じた理由>

午後6時以降の小・中学生の入店は条例で禁止されているし、様々な危険もある。店側もそれを指導する立場でありながら見逃している。

<取り組んだ事例>

保育園、学校訪問等を通じ、保護者の集会の際に注意を促した。

<行政や業界へ望むこと>

条例で定められている以上は、それを守るよう周知徹底してもらいたい。

（新潟県・男性・60代）

<有害情報を得たときの状況>

ゲームセンター巡回中、ゲームの内容を子どもたちの後より何となく見ていると、その内容、画面に驚きを感じ、毎日と言うか度々通っていると如何にも現実と錯覚し、真似を考える状態になることもあると思う。

<有害だと感じた理由>

暴力、殺人、その他の青少年たちの行動にとって最も危険な場面、状態の連続です。

<取り組んだ事例>

子どもたちに長時間の遊びは止めるように注意する程度です。それ以上のかかわりは営業防害のおそれがあると言うことで不可能です。

<行政や業界へ望むこと>

青少年へのゲームセンターへの立寄りを禁止するしかありません。ゲーム器メーカーへの内容の指導をお願いしたいものです。パチンコ店はバクチ性の為禁止となっています。子どもへの影響はゲームの方が大きい。

(兵庫県・男性・70歳以上)

<有害情報を得たときの状況>

地域の受け皿として、ボランティア団体指導者の私が預かっている小中学生にも、学習と実践を通じて優しさを刷り込んでいるつもりです。学習日の昼休みの自由パソコンタイムに子どもが持参したゲームソフトが過激なバトルモノで、その強者の贊美、勝利が善…というプログラムに眼の色を変えて集中している横顔を見て、私が唱えている「思い遣り」との落差に愕然としました。私の刷り込みも器用に受け入れている子どもたちが、一面では強者の論理に没頭していることが納得できない。ボランティアを率先してやっている中学生が、下級生との内輪もめ的な場面で突然過激な行為に出ることが不思議だったが、原因はこの辺にあるのではないか。なんの躊躇もなく、力で支配しようとする本性は、これらゲームの影響じゃないか。

<有害だと感じた理由>

若者がハマっているテレビゲームについて根幹論を。殆どのゲームが、戦うこと、相手を打ちのめすこと、可能な限りの破壊力を駆使して勝ってステージを上げていくことを目的としている。これが醸成されつつある幼い魂に「相手を打ちのめすことが善」という習性を刷り込んでしまっている。ゲームクリエイターにお願いしたい。現行の勝って突き進むワンパターンのゲームは、青少年の精神構造に与える悪影響が強すぎる。思い遣りとか優しさの要素の全く無い凶暴なゲームは社会悪でしかない。

<取り組んだ事例>

午後からの学習時間は、急遽そのゲームの実態を子どもたちに聞き出すことにした。そして、力で勝ち抜いていくゲームと、ボランティアとして毎月訪問しているハンディのある人たちへの思いやりとの落差について、矛盾点を気付かせようと展開していくが、彼らは、実に器用に割り切って使い分けているというか、矛盾とは感じていない様子。むかついた時の残酷さは、やはりこれらの破壊とどめの行為が正当化されて刷り込まれている証拠だと危惧する。

<行政や業界へ望むこと>

一部ゲームに、破壊だけでなく、努力の結果だけを評価するようなものもあるが、大部分は相手を叩きのめして勝利することを目的にしているステージモノである。開発業者は、この残酷性の悪影響を反省するべきだと思う。殻に籠もった劣等感の塊が、唯一ストレスを解消する手段になっているらしいバトルゲームは、反省の時ではないか。何でも吸収してしまう時期の幼い魂への悪影響を社会全体で危惧し、反省する必要がある。

(愛媛県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

毎週金、土曜日はゲームセンター等をパトロールをしております。従って現場確認しております。

<有害だと感じた理由>

喫煙は申すまでもなく育ち盛りの子どもたちには有害だと思います。

<取り組んだ事例>

パトロール等でその都度注意はいたしますがなかなかその効果は疑問です。ですから警察官がもっと厳しく努めていただきたい。でなければタバコ、アルコール、シンナー、薬物とエスカレートしてきます。薬物等に手を染めてから注意してもだめ！

<行政や業界へ望むこと>

現場の警察官には大変でしょうが、子どもたちの将来を思うとき是非お願いしたい。

(福岡県・男性・70歳以上)

<有害情報を得たときの状況>

ゲームセンター内に、パウダールーム（女性専用）なるものがあり、学校帰りの女子高校生がたむろして化粧をしている。マクドナルド等食事をする所、商店のトイレ等でも化粧をしている。

<有害だと感じた理由>

若い時期から厚化粧をして喜んでいる現在の女子高生、それをサポートし、もうけだけを考えている商売人に問題。また、自分を色気ある女と考えている高校生。一番学問を中心に目標に向って頑張らなければならない時期にと…残念でならない。

<取り組んだ事例>

青少年指導員として抑止効果を含めた巡回指導を行ない、声かけ指導をしたり、子ども達と話し込んでいる。

<行政や業界へ望むこと>

商業ベースに乗せる化粧品店の増加。化粧することを応援するような店舗（パウダールーム等）を規制する法律等は、是非つくって欲しい。日本人のマナーの指導ができていないのが問題。

(熊本県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

大型店舗のゲームセンターは、幼児から大人までが熱中している。低学年の人遊びは、親の買い物中の為に、子どもだけを遊ばせ、買い物。

<有害だと感じた理由>

親の都合で子どもの一人遊びは、親自身の軽率な行動。

<取り組んだ事例>

街頭補導活動中に遭遇した時は、子どもに話掛け、親を待ち親に話掛けるが、すみませんと答えが帰る親、ふてくされて帰る親様々である。

<行政や業界へ望むこと>

店舗（支配人）等は、話は良く聞いてくれるが、中々現実は難しいのが本音。

(岐阜県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

パトロールでゲームセンターに行った時、カバンを持ったままゲームに興じている高校生、中学生や、親に連れられて来ている小さな子どもたちを見た。また、スーパー（量販店）の一角が、子ども向けのゲーム等の遊び場があり、小さい子どもを連れた親や祖父母を沢山見かけた。

<有害だと感じた理由>

児童・生徒・学生が学校の帰りに立ち寄っているが、ゲームセンターは密室的であり、誘惑もあり好ましい状況でない。またスーパーの遊び場では小さな子どもが長時間にわたり熱中しており、親や祖父母にとっては楽でしょうが、ゲーム等は脳への影響もあり、健全な成長という視点から望ましくない。

<取り組んだ事例>

ゲームセンターでは声をかけ、注意を促した。

<行政や業界へ望むこと>

全てが大人のモラル、大人の問題になり、われわれ大人が襟を正し、社会をよくする方向に動かなければならないという点に帰結するように思います。

(鳥取県・女性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

ゲームセンターで若い母親が乳幼児を抱いてゲームをやっていた。産まれてまだ7ヶ月だと母親から聞いた。

<有害だと感じた理由>

空気が悪い。騒音がひどい。子どもの成長に有害。

<取り組んだ事例>

母親に子ども成長に悪影響である事を話した。

<行政や業界へ望むこと>

親の問題、母親教室等で保健センターからの指導。

(熊本県・男性・70歳以上)

<有害情報を得たときの状況>

小学生の娘が日常仲良くしている友人たちに誘われ、小銭をもって行きゲームセンターで待ち合わせをした。何度かゲームをしたが、すべて娘が負担させられ友人達は初めから金銭を所持せず集まっていたことが判明した。

<有害だと感じた理由>

特に小学生の低中学年では、個々の金銭感覚に格段の個人差（損得勘定の分別の違いなど）があり、被害側も被害の認識度が低い場合があり、有害さが表面化しにくいと感じた。

<取り組んだ事例>

全父兄を個別に訪問し、親子同テーブルにつき事情を確認し、被害回復が可能となった。

<行政や業界へ望むこと>

ゲームセンターの年令による入場制限の強化のみならず父兄同伴なき場合の利用枠などの制限が必要と考える。

(大阪府・男性・40代)

<有害情報を得たときの状況>

小学生を持つ家族で夜10時を過ぎて遊んでいる。

<有害だと感じた理由>

夜遅くから遊びに出かけるのか、親の都合で昼間に家庭サービスができないのか、親の子どもに対しての健全育成の意識が低くなりつつあるのを感じる。

<取り組んだ事例>

声かけをし、店側へも理解を求めた。

<行政や業界へ望むこと>

時間などもっと解りやすい規制を、また24時間の営業についても問題。

(鹿児島県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

タバコの煙が充満している店内で小学生がゲームしていた。時々親が幼児を子連れで入店し別々の台でゲームをしていた

<有害だと感じた理由>

副流煙による受動喫煙の害が問題で健康に有害である。ゲームに熱中のあまり我子の関心が薄れ、声かけ、誘拐の被害にあう恐れがある

<取り組んだ事例>

店内の換気に注意されるよう依頼した。親に子どもから目を離さないよう注意した。

<行政や業界へ望むこと>

16才未満の少年も自由に入店できる18:00迄の時間帯は禁煙又は分煙の規制を望む。

(埼玉県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

少年補導員として夜間や休日のパトロール中、ゲームセンターで少年数名が騒ぎながらゲームに楽しんでいる姿を見かけた。

<有害だと感じた理由>

夢中になりすぎて、不正行為をしたり、ゲーム遊びの金に困って家の金を持出したり、盗みをしたりするなどのおそれがある。

<取り組んだ事例>

ゲーム遊び中の少年の状況を観察し、必要に応じて遊びに来る頻度、遊ぶ金の工面などを質問し、問題があれば注意し指導する。

<行政や業界へ望むこと>

業者に遊びに来る少年たちの様子などの情報を求め、問題が発生しないよう指導を依頼する。

(大分県・男性・70歳以上)

<有害情報を得たときの状況>

県の青少年課の人、警察の人と一緒に巡回した時に話し声が聞こえない程のにぎやかな中、学生服でカバンを持ったままの子が、一人で暗くゲームをしている子が何組もいる。中高生位なら、友達と一緒にいる事の方が楽しいだろうに、一人ゲームに没頭しているのは気持ち悪かった。

<有害だと感じた理由>

店の人に聞くと、そういう子は決まっていて、毎日数時間いるという事は、そこで、親に内緒で過ごしているのか、お金の事も心配。

<取り組んだ事例>

声かけしても、黙って暗い感じでやっている。

<行政や業界へ望むこと>

店自身、もっとフロアを明るくし、OPENにしたらどうかと思った。

(奈良県・女性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

年末の青少年補導を実施した後、補導員よりゲームセンターやゲームコーナーが青少年の溜まり場になっているところもあると聞いた。

<有害だと感じた理由>

夜遅くまでゲームで遊んでいる。金銭の乱費、お金をまき上げられるような事件もある。

<取り組んだ事例>

学校において児童のゲームセンター等への出入口についての指導。

<行政や業界へ望むこと>

ゲームセンター等の経営者に営利のみの追求ではなく青少年の健全育成への積極的な取組を望んでいます。補導員としての指導の限界がある。

(静岡県・男性・60代)